

+.....+
【ケアプロ通信vol.60】
10月度ニュース:データ利活用による社会貢献モデルの実証実験が始動します
+.....+

平素より大変お世話になっております。

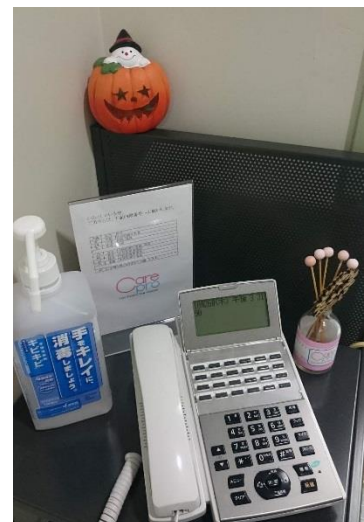
寒暖の差が激しいこの季節ですが、
皆様、お変わりはありませんか？

10月31日は、ハロウィン。
ハロウィンの発祥の国はアイルランドで、
そこに住んでいたケルト人という民族のお祭りだそうです。
秋の作物の収穫を祝ったり、悪魔や悪霊を追い払ったりする行事が
もともとの始まりと言われているようです。
欧米では、魔物や魔女の仮装が多いようですが、
日本では、キャラクターなどの仮装で楽しむ人が多いようです。
その国によって、楽しみ方もそれぞれで、興味深いと思いました。

健康でありたいという意識は、世界共通。

ケアプロでは、みなさまの健康を応援させていただいております。

10月度のニュースをお送りいたします。



+.....INDEX.....+

【1】代表 川添高志 ~35歳になって。~
【2】 予防医療事業部
1) データ利活用による社会貢献モデルの実証実験
2) 今月の導入事例 ご紹介
【3】 在宅医療事業部
1) 新卒ナース、新聞掲載ラッシュ！
+.....+

+……………代表 川添高志からのメッセージ……………+

私事ですが、10月7日に35歳となりました。
社員から「ケアプロスタッフからの愛」というプレゼントをもらいました。

その中に、「ケアプロ未来予想図」というメッセージがありました。

- ・「10年後は社員は300人くらい」
- ・「医療界のToyota、Sonyになる」
- ・「ケアプロがある街、住みたい街」 ……etc

会社を立ち上げるときに、一人一人の社員が、
「自分がいなければこの会社は潰れる」というくらいの気持ちをも
って欲しいと思っていました。

そして、これからは「ケアプロの未来を自ら描き、創造していける」
ということが重要であることをメッセージを読んで思いました。

ケアプロでは、時間をかけて、ミッションやビジョンを達成する
ための事業計画を毎年考えます。

社会の変化や組織の変化を冷静に分析しつつ、
自分たちの意志を大切に、数字に気持ちを込めていきます。

与えられた仕事や人生ではなく、自分たちの大切な仕事と人生なので、
「未来への希望をどれだけ持っているのか」を
一人一人がこれからも大切にしていければと思います。



P.S. 日テレ出演動画配信中

「個人の健康が社会を良くする」川添高志

<http://www.news24.jp/articles/2017/09/27/07373664.html>

+……………予防医療事業部長 落合拓史からのメッセージ……………+

1) データ利活用による社会貢献モデルの実証実験

今月は、データ利活用による社会貢献モデルの実証実験に関するプレスリリースをさせて頂きました。

健康チェックを通じて蓄積された健康情報の統計データを活用することにより、一人ひとりのニーズに即したサービスや商品開発、政策など、健康チェックの枠組みを越えた価値を社会に還元できる取り組みを行っていきます。

まずは東北での実証プロジェクトとなりますが、よいモデルが創出できるようにしていきたいと思っています。

2) 今月の導入事例 ご紹介

今月の導入事例は、「株式会社フジ」様です。

スーパーの50周年記念イベントコンテンツとしてご利用頂きました。

※詳しくはこちら

<http://carepro.co.jp/onecoin/corporation/archives/the-fuji-grand-50th-health-event/>

5日間合計626名にご利用いただき、大変盛況でした。、このようなニーズにも応えていきたいと思っております。



+……………在宅医療事業部長 前田和哉からのメッセージ……………+

在宅医療事業部の前田です。

急な寒さに台風と、体調を崩されてはいませんか？

この1ヶ月は新卒ナースの新聞掲載ラッシュでした。

2記事ご紹介いたしますので、ぜひご高覧ください！

▽日本経済新聞掲載！

ケアプロの新卒訪問看護師の活躍や教育体制が掲載されました！

人材の確保・育成が喫緊の課題である訪問看護業界では、

様々なステーションや業界団体が、

新卒から訪問看護師として

育成できる体制構築、活躍できる風土作り、

そして実践にチャレンジしています。

ケアプロ訪問看護ステーション東京も

新卒から訪問看護にチャレンジする新卒訪問看護師を

積極的に採用育成しています。

2013年からこれまでに累計6名の新卒訪問看護師を採用育成し、

離職者は一人も出ていません。

本記事では、新卒訪問看護師である黒堀真由を取材していただき、

日々の丁寧な看護実践を行っている姿を取り上げていただきました。



全国的にも、訪問看護ステーションだけでなく、看護基礎教育機関が

専門コースを設置したり、1年次から訪問看護実習を実施したりする

取り組みも始まっています。

業界の課題解決のため、これからもケアプロは取り組んでいきます。

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO2176955002102017NZBP00/>

▽毎日新聞掲載：

スタッフの長山詩穂が紹介されました！

9月20日 中野ステーションの長山詩穂の訪問看護の様子を

ご紹介いただきました。

暮らしを整える看護の実践は、訪問看護の醍醐味です。

「生活空間に入らないと分からないことがある。

利用者さんの生活を見て、

コミュニケーションを取りながら暮らしを整えることこそ看護だ」

と長山の大切にしている信念が伺えます。

ぜひご一読ください！！

<https://mainichi.jp/articles/20170920/ddm/016/040/033000c>

